

令和元年度第8回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和元年11月19日（火）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

横坂隆司教育長、飯田富美子委員、平形昇委員、中村俊生委員、高橋昭紀委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

藤井隆教育部長、北澤昇教育総務課長、角田義行学校教育課長、角田浩生涯学習課長、小池雅典文化財保護課長、川田正樹スポーツ振興課長、鶴淵佳秀教育総務課長補佐

5 開会宣言（午後1時30分）

6 日程第1 会期の決定

会期は、11月19日の一日と決定

7 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が高橋昭紀委員を指名

8 日程第3 議案第16号 令和元年度沼田市社会教育功労者の決定について

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

（中村委員）

社会教育功労者表彰に定数はあるのか。

（生涯学習課長）

定数は基本的に15名であるが、前後することはある。毎年、社会教育関係団体連絡協議会において決定している。

（平形委員）

昨年も発言したが、多くの関係者を表彰することで、より社会教育の振興を図れるのではないかと思う。枠は15名前後と幅を持たせているようだが、今年度の推薦者は何名だったのか。

（生涯学習課長）

推薦者は15名であった。

異議なく原案のとおり決定

9 日程第4 教育長報告

(教育長)

10月から11月にかけて、文化の秋、芸術の秋、スポーツの秋を感じさせる時季であった。教育委員の皆さまには、様々な行事に出席いただいたり、激励をいただいたり、大変お世話になった。それらの行事に関して2点報告したい。

- ・11月2日の子ども議会では、小学生、中学生、高校生が堂々とした態度で、身近なところから自分なりに考え発展させた質問をしてくれた。沼田市への愛着や誇りを感じる内容であった。

11月7日の音楽発表会では、それぞれの学校が特長を生かしながら、素晴らしい合唱、合奏を発表してくれた。心に響く音楽発表会であった。

いずれの行事も、子供たちの頼もしさ、子供たちの成長を感じた。

- ・文化祭の会場では丁寧に説明をしていただいた。作品や発表の中には、それぞれの思いが込められていた。

文化遺産の祭典、伝統芸能発表会では、先人のメッセージをしっかり受け継いで、次の代に引き継いで行こうという魂を感じた。

秋の行事を通して、市民の皆さんのエネルギーや生きがいを大いに感じる事ができた。

11月の校長会における指示伝達を4点報告したい。

- ・教員間の人間関係を把握する。
- ・一人一人の職員を生かす。
- ・子供に力をつける。
- ・校長自身が疑問を感じることは、慎重に対応する。

(教育部長)

なし

(教育総務課長)

- ・12月の主な行事予定について

(学校教育課長)

- ・12月定例市議会付議予定事件について
- ・令和元年度沼田市児童生徒学校保健活動発表会について
- ・令和元年度中体連新人大会結果について
- ・令和元年度第11次沼田市教育水準向上研究授業研究会について

(生涯学習課長)

- ・第21回柳波賞の入賞について
- ・第16回おのちゅうこう「ふるさと文学賞」入賞者について
- ・第29回全国ふきわれ俳句大会の入賞者について
- ・第52回沼田市上毛かるた大会について
- ・令和2年沼田市成人式について

(中村委員)

子ども会上毛かるた大会で優勝した団体や個人は、県大会に出場するのか。

(生涯学習課長)

県大会と市大会では、部門の分け方が違うため、県大会にある部門のみ出場することになる。

(文化財保護課長)

- ・沼田市歴史資料館第1回特別展「沼田藩土岐氏と明智光秀」について
- ・旧日本基督教団沼田教会記念会堂解体移築工事の状況について

(中村委員)

旧日本基督教団沼田教会記念会堂について、配置は様々な事情から決定されたのか。

(文化財保護課長)

L型の土地の形状から、今回の配置となった。

(スポーツ振興課長)

- ・12月定例市議会付議予定事件について
- ・各種大会等結果について
- ・社会体育施設使用中止に係る説明会について
- ・(仮称)沼田市武道場整備に係る隣接住民への説明会について

(平形委員)

利南運動公園野球場とテニスコートの休場日について説明があったが、祝日の扱いについて検討されたのか。

(スポーツ振興課長)

検討はしたが、ご意見として承り再度検討したい。

10 閉会宣言 (午後3時40分)